

### 3 新潟市の地域福祉に関するアンケート調査結果の概要

#### 1 調査目的

地域における市民の福祉面での実態・要望を把握し、傾向やニーズを分析することにより、地域福祉計画策定の資料を得ることを目的にアンケートを実施しました。

#### 2 調査概要

- (1) 調査期間：令和元年8月5日～8月20日
- (2) 調査対象：満20歳以上の男女個人4,000人
- (3) 有効回答数：2,090人（回答率 52.2%）うち中央区 457人 21.9%
- (4) 調査方法：郵送法（調査票の配布・回収とも）による自記式アンケート調査

#### 3 回答者の属性

【区別 世帯構成別】

居住区	全市	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	無回答
合計	2,090人	194人	330人	457人	195人	209人	101人	428人	167人	9人
単身	238	13	39	82	16	15	4	61	7	1
夫婦	494	41	84	114	44	52	16	112	31	0
2世代	1,035	105	176	210	100	111	49	203	81	0
3世代	258	27	26	38	26	30	27	41	43	0
その他	52	7	2	12	9	1	5	11	5	0
無回答	13	1	3	1	0	0	0	0	0	8

【中央区 性別・年齢別】

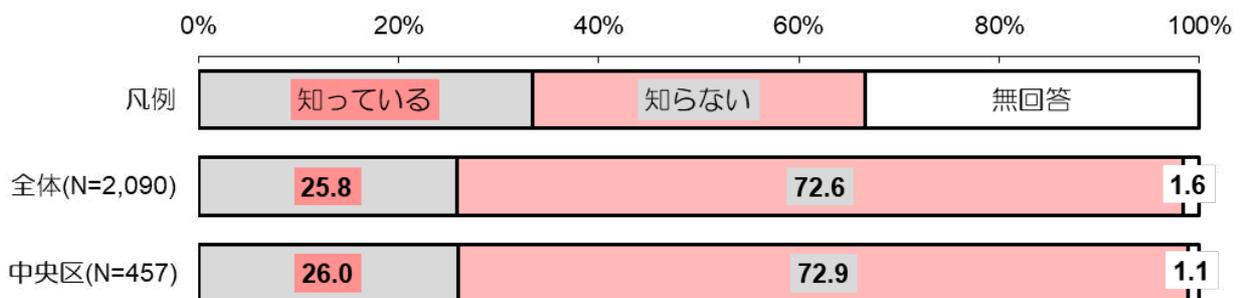
年齢層	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75歳 以上	無回答	合計
合計	36人	50人	83人	75人	34人	39人	46人	88人	6人	457人
男性	13	20	34	28	14	16	22	45	3	195
女性	23	30	49	47	20	23	24	43	1	260
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

## 4 調査結果

### 1. 地域福祉計画・地域福祉活動計画の認知状況

問 住み慣れた地域で住民、福祉関係者、行政が協力して福祉に取り組むために地域福祉計画・地域福祉活動計画がありますが、あなたの区に地域福祉計画・地域福祉活動計画があることを知っていますか。(〇は1つだけ)

市全体、中央区とも「知っている」は約25%で、「知らない」は7割弱となっています。



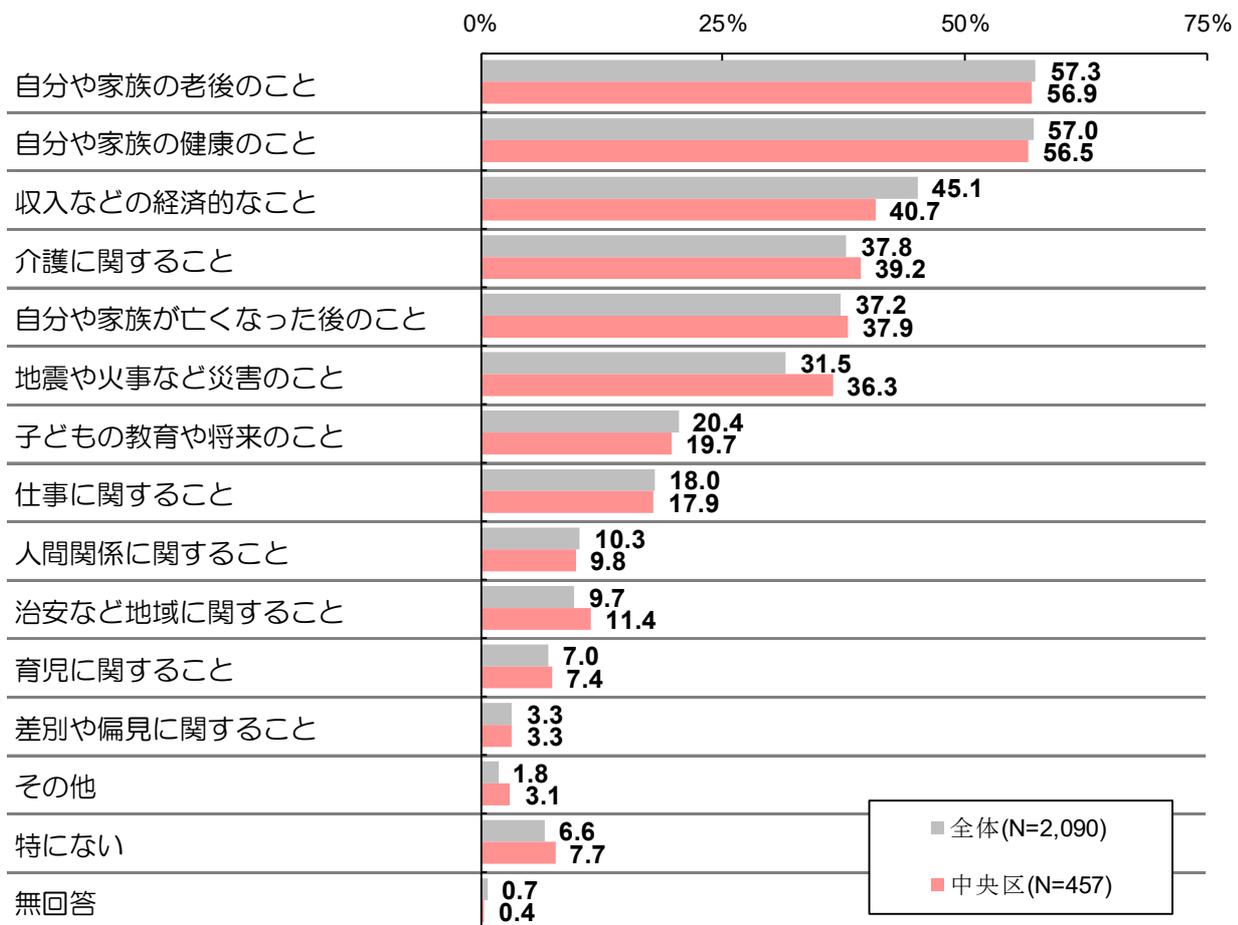
## 2. 悩みや不安、相談相手、挨拶や会話

### (1) 悩みや不安なこと

問 あなたは、日頃の生活の中で悩みや不安を感じることはありますか。(〇はいくつでも)

#### 【中央区結果】

「自分や家族の老後のこと」、「自分や家族の健康のこと」の割合が高く、それぞれ60%弱の人があげています。次いで「収入などの経済的なこと」を50%弱の人があげています。今回調査からの新項目「自分や家族が亡くなった後のこと」が、全体の5番目(37.9%)となっています。

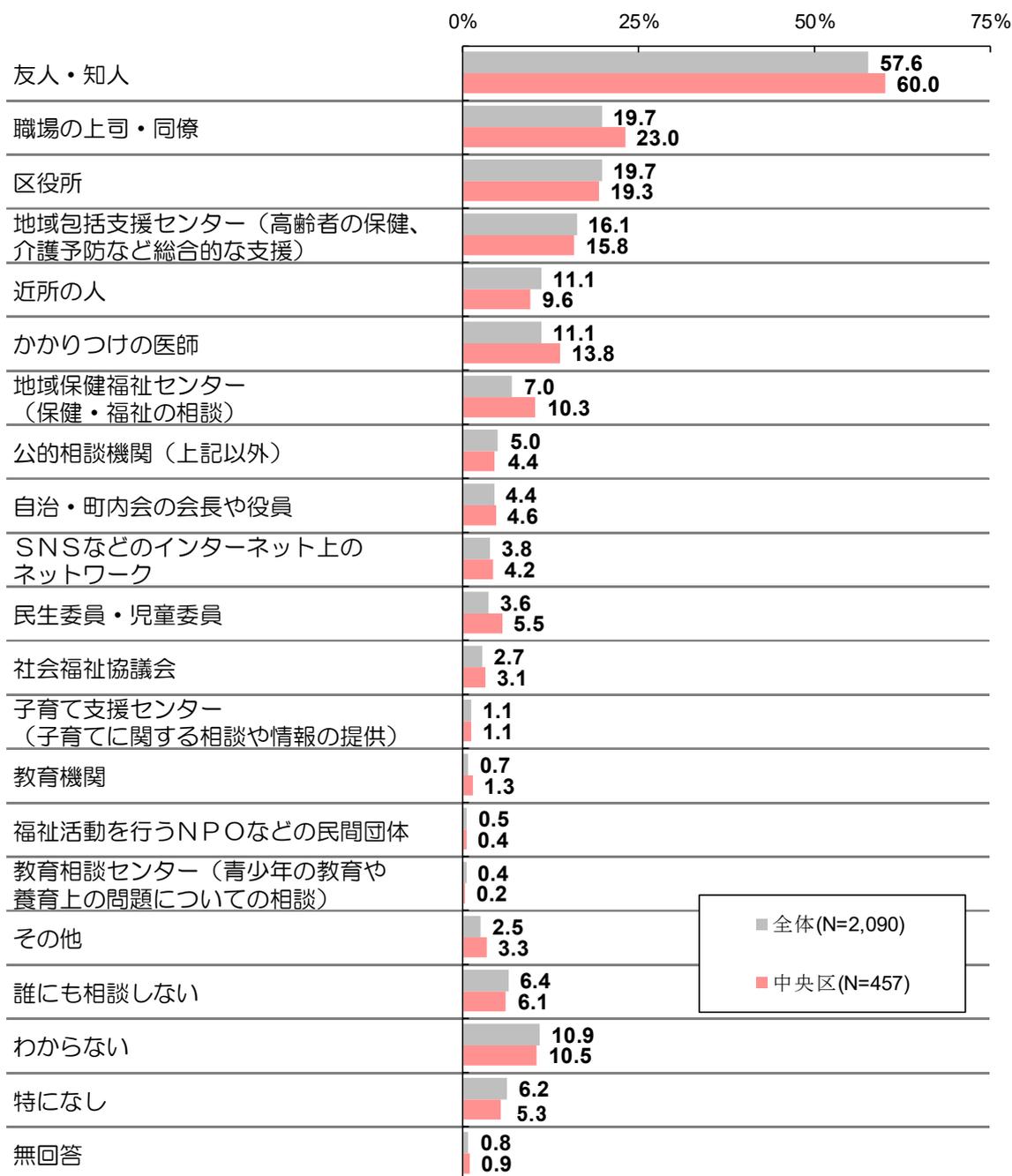


(2) 家族や親戚以外の相談先

問 あなたは、普段の暮らしで何か困ったことがおきた場合、「ご家族やご親戚以外」どなたに相談することになると思いますか。(〇は3つまで)

【中央区結果】

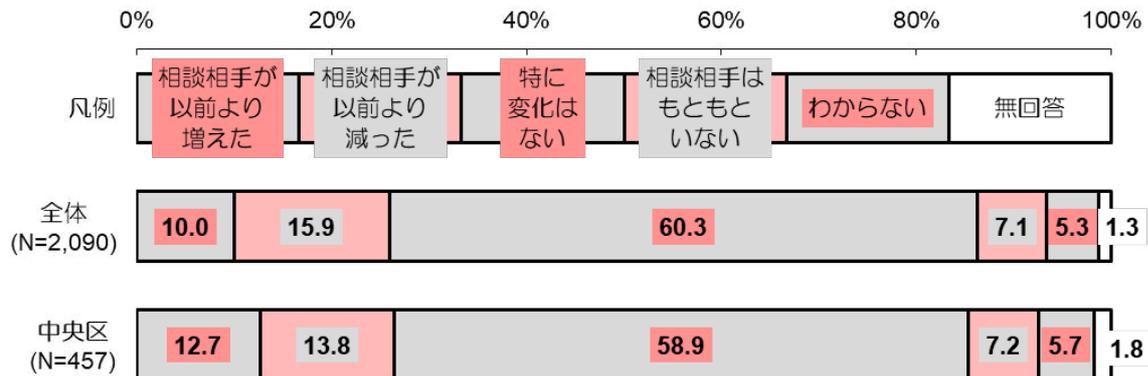
「友人・知人」の割合が高く、続いて「職場の上司、同僚」「区役所」「地域包括支援センター」となっています。また、「誰にも相談しない」と「わからない」と回答した人を併せると約17%となっています。



(3) 相談相手先の範囲（約5年前と比較）

問 あなたは、相談できる相手が、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。（〇は1つまで）

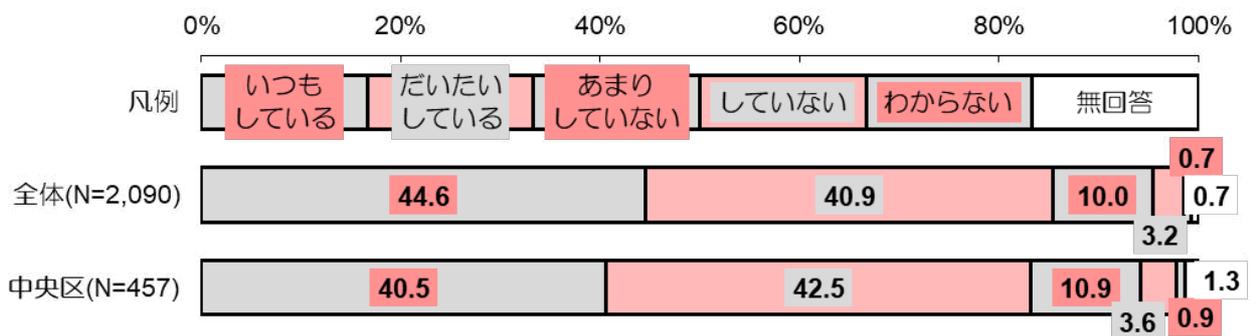
6割の人が相談相手に「特に変化はない」としています。



(4) ご近所どうしの挨拶の頻度（約5年前と比較）

問 あなたは、ご近所同士で、挨拶をしていると思いますか。（〇は1つまで）

40%が「いつも」、43%が「だいたい」挨拶をしています。

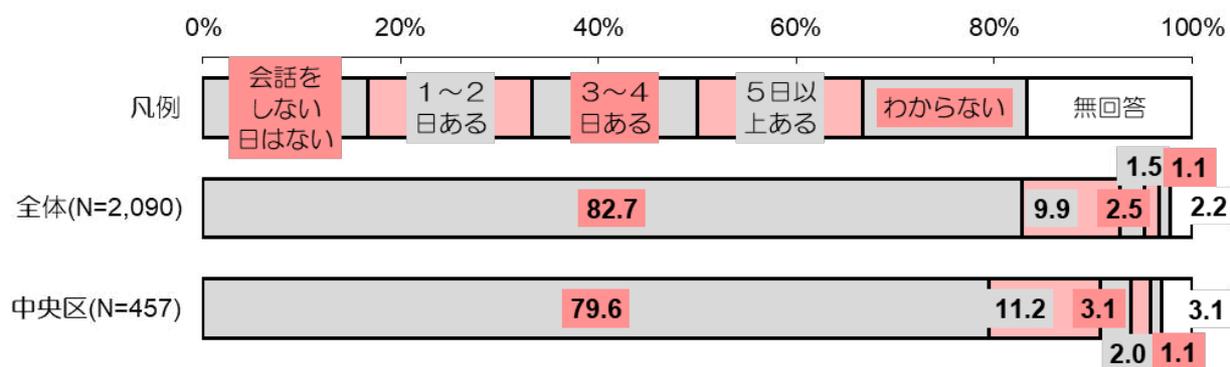


(5) 誰とも会話しない日数

問 あなたは誰とも会話しない日が週にどれくらいありますか。(〇は1つまで)

「会話しない日はない」最も高く、8割以上を占めます。

一方で、約16%が一週間のうちに「他人と会話の機会を持たない日がある人」です。



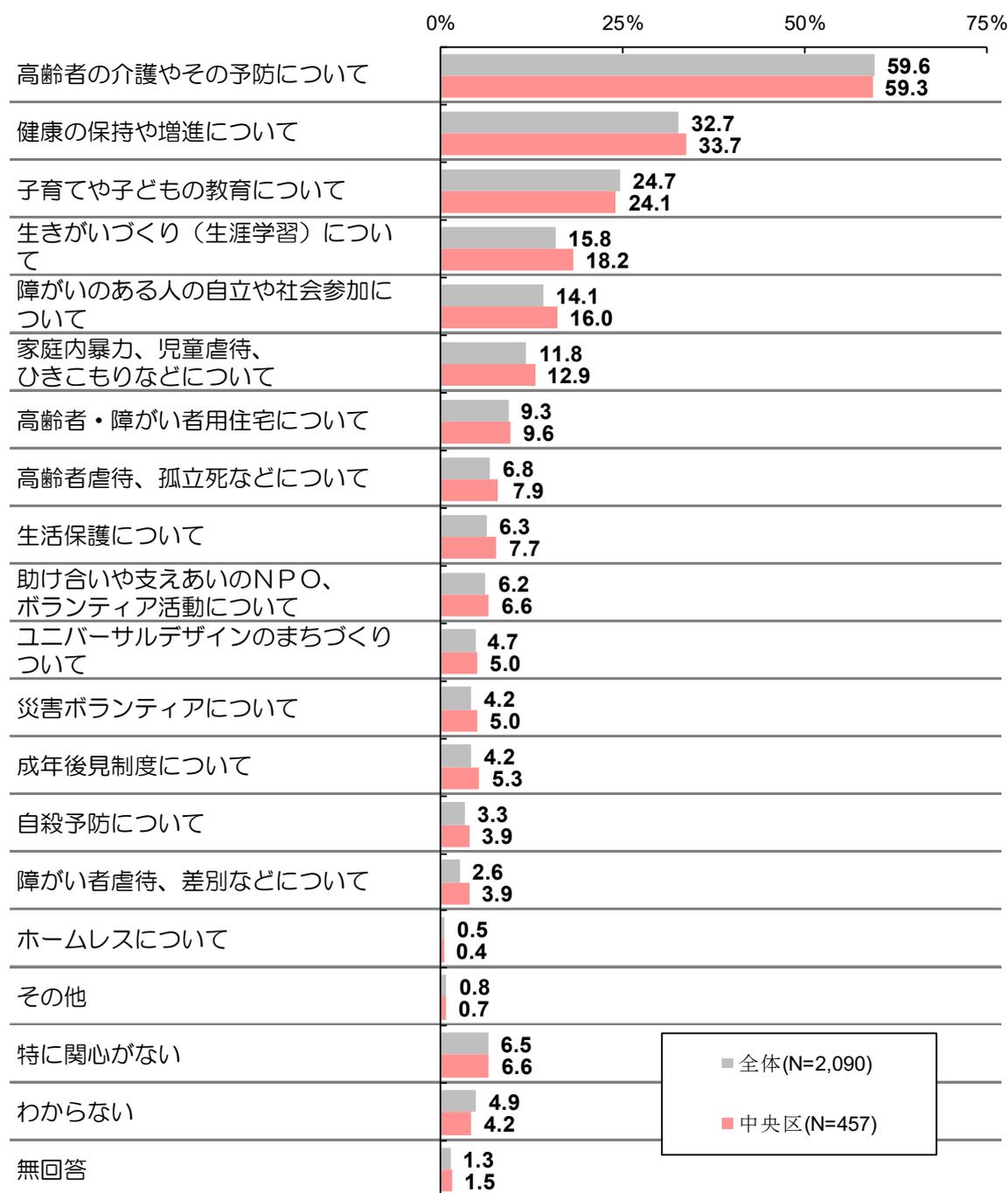
### 3. 福祉、地域活動、地域社会とのかかわり

#### (1) 福祉に関する関心事

問 福祉について関心を持っていることは、次のどれですか（〇は3つまで）

#### 【中央区結果】

「高齢者の介護やその予防について」の割合が最も高く、約60%の人があげています。  
次いで「健康の保持や増進について」「子育てや子どもの教育について」となっています。



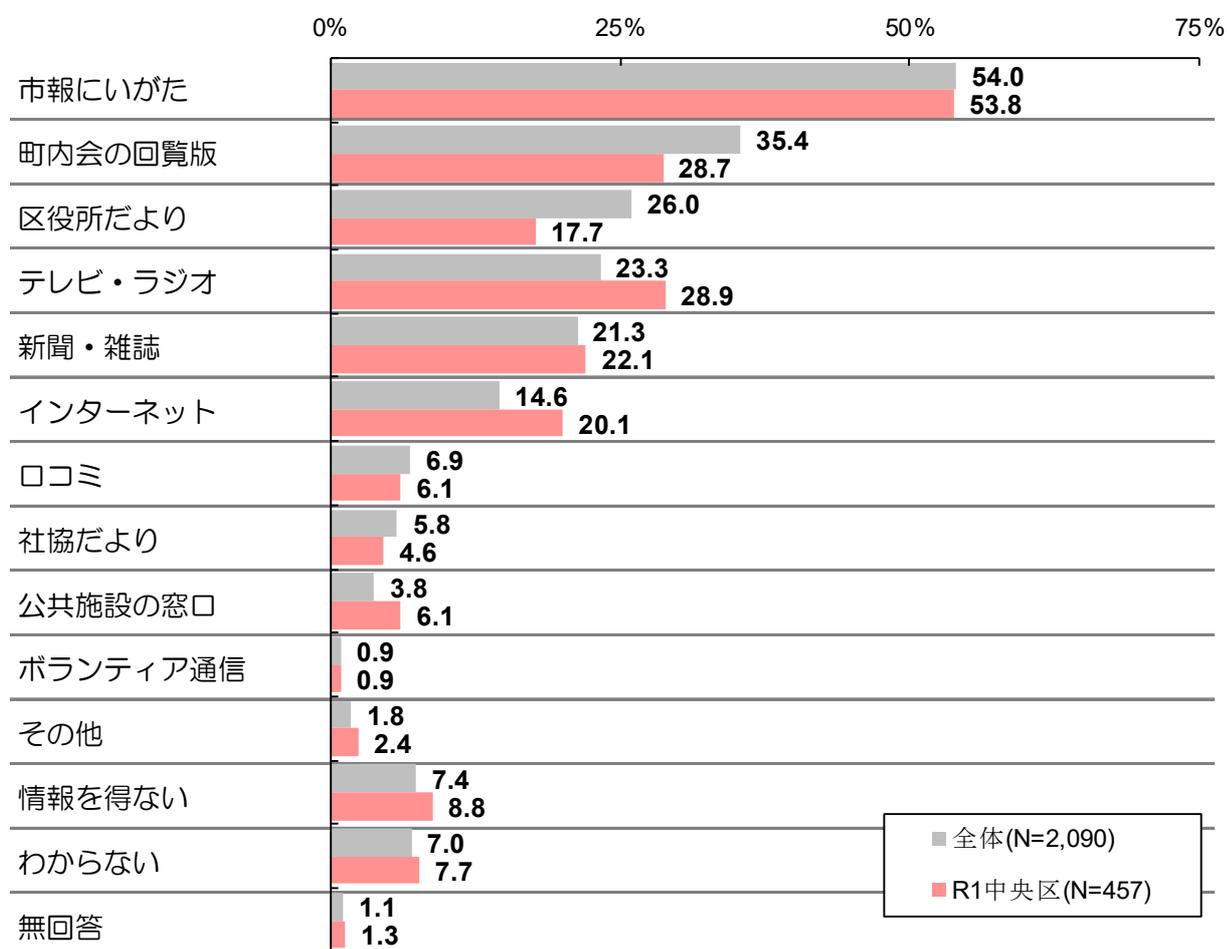
## (2) ボランティアや地域活動の情報入手経路

問 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動の情報をどのような手段で得ることが多いですか。(〇は3つまで)

### 【中央区結果】

「市報にいがた」の割合が最も高く、54%の人があげています。次いで「テレビ・ラジオ」、「町内会の回覧版」となっています。

また「インターネット」の割合が全市より高く、20%となっています。

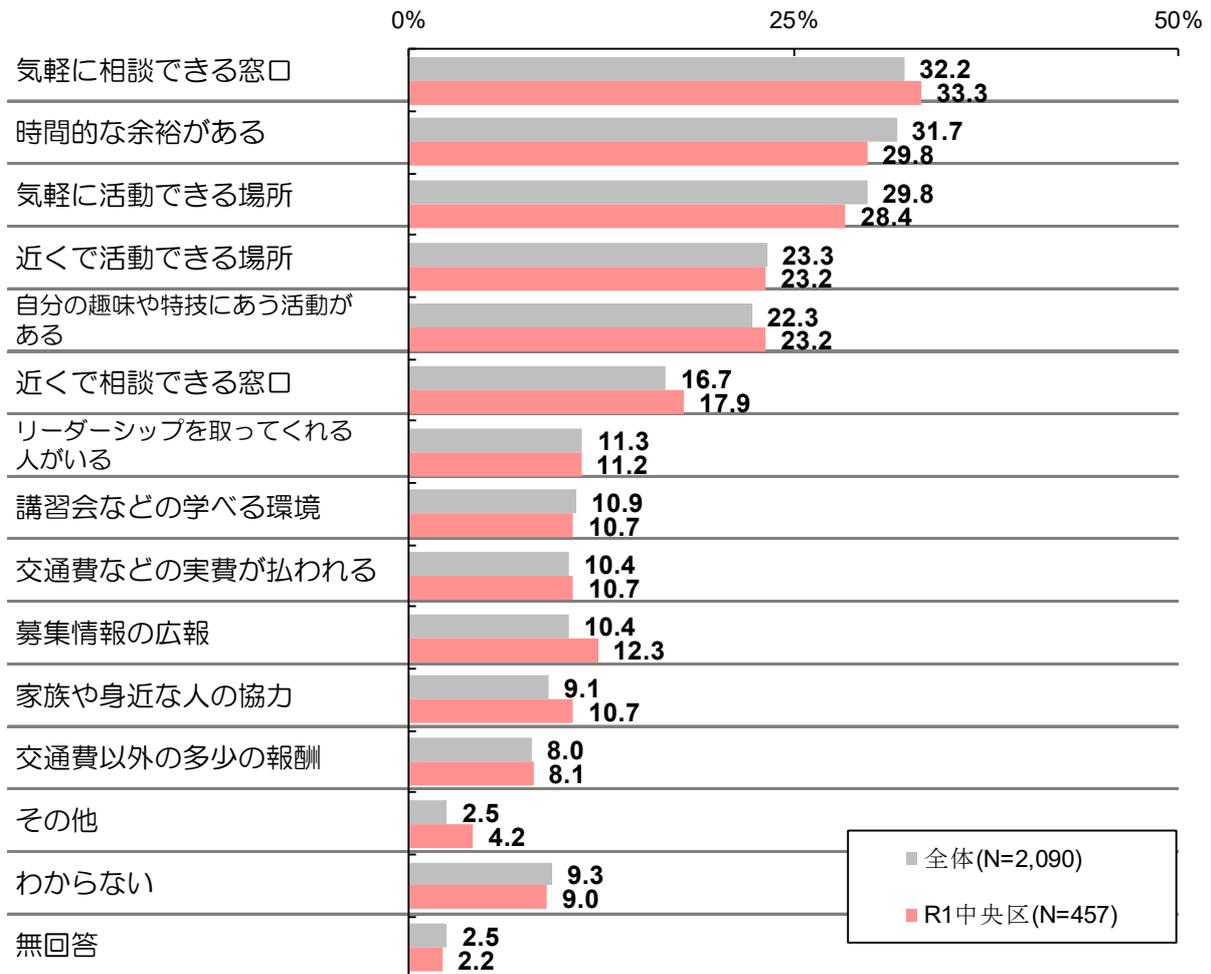


(3) ボランティアや地域活動へ参加するための条件

問 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動に積極的に参加するために何が必要だと考えますか。(〇は3つまで)

【中央区結果】

「気軽に相談できる窓口」の割合が最も高く、33%の人があげています。次いで「時間的な余裕がある」、「気軽に活動できる場所」、「近くで活動できる場所」となっています。

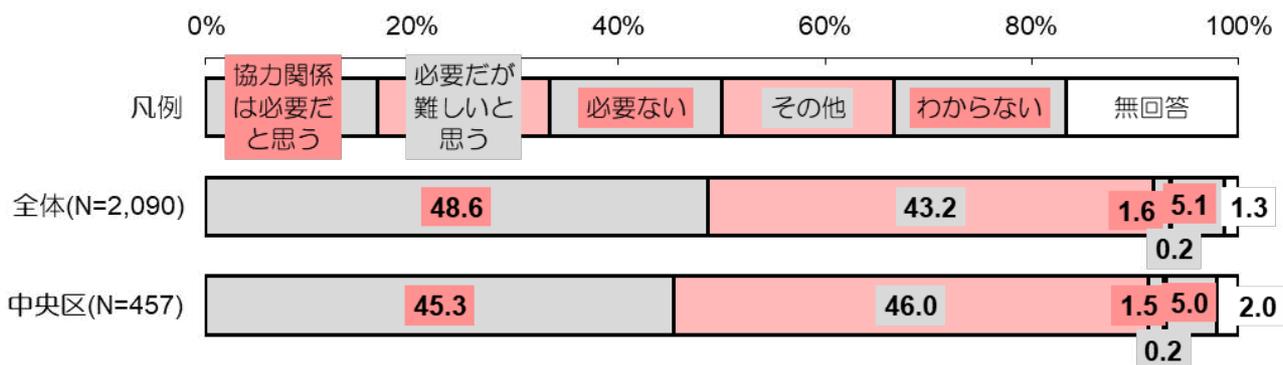


(4) 住民相互の自主的な協力関係の必要性

問 あなたは、地域の生活で起こるさまざまな問題に対して、住民相互の自主的な協力関係は必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

【中央区結果】

「協力関係は必要だと思う」と「必要だが難しいと思う」がほぼ同じ割合を占めています。

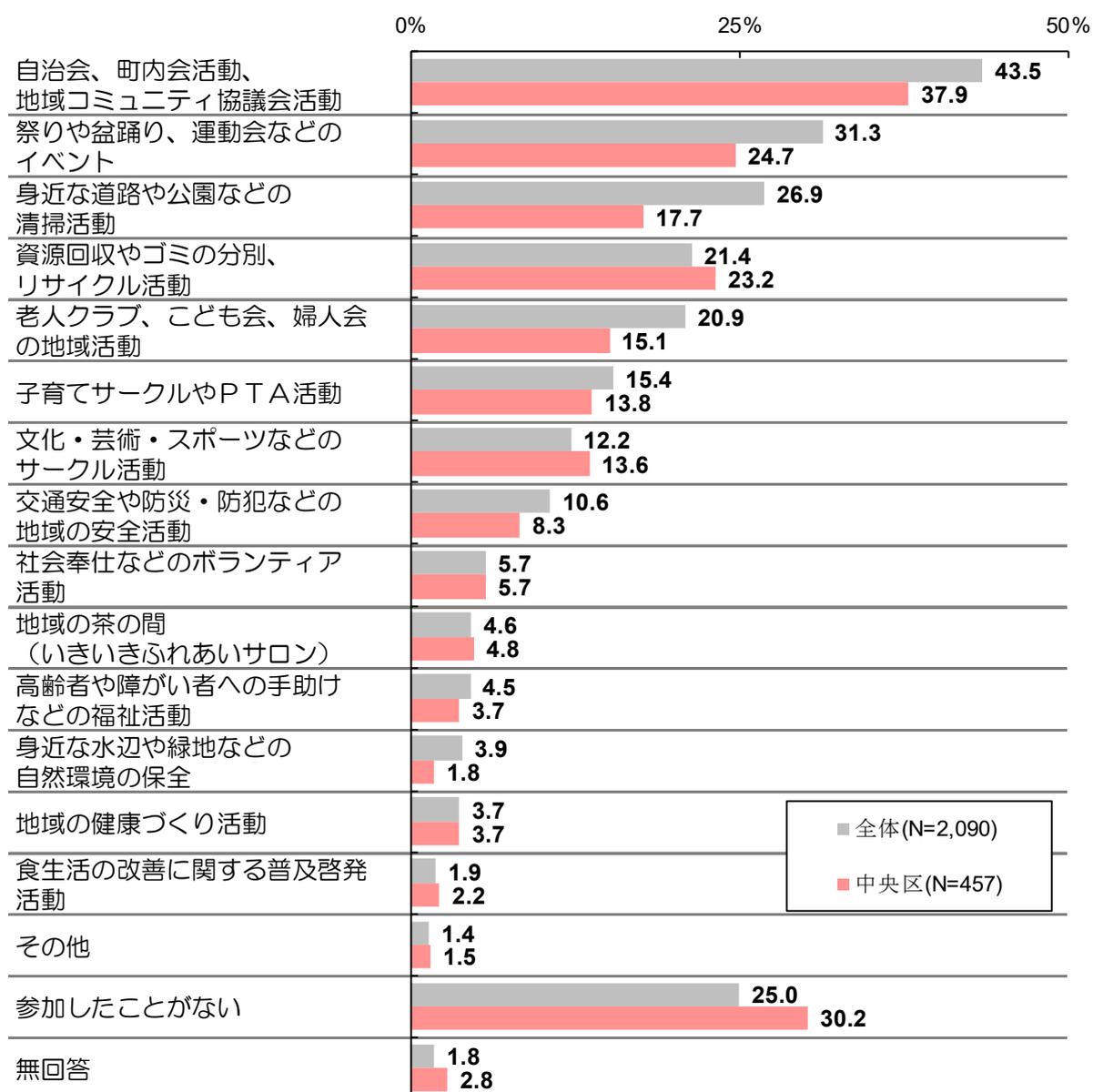


(5) 地域活動への参加状況

問 あなたは、地域で行われている以下の活動に参加している、または参加しことがありますか。参加している・参加したことがある活動に○をつけてください。(○はいくつでも)

【中央区結果】

「自治会、町内会活動、地域コミュニティ協議会活動」が最も高く38%です。以下「祭りや盆踊り、運動会などのイベント」、「資源回収やゴミの分別、リサイクル活動」が続きます。一方、「参加したことがない」人も30%となっています。

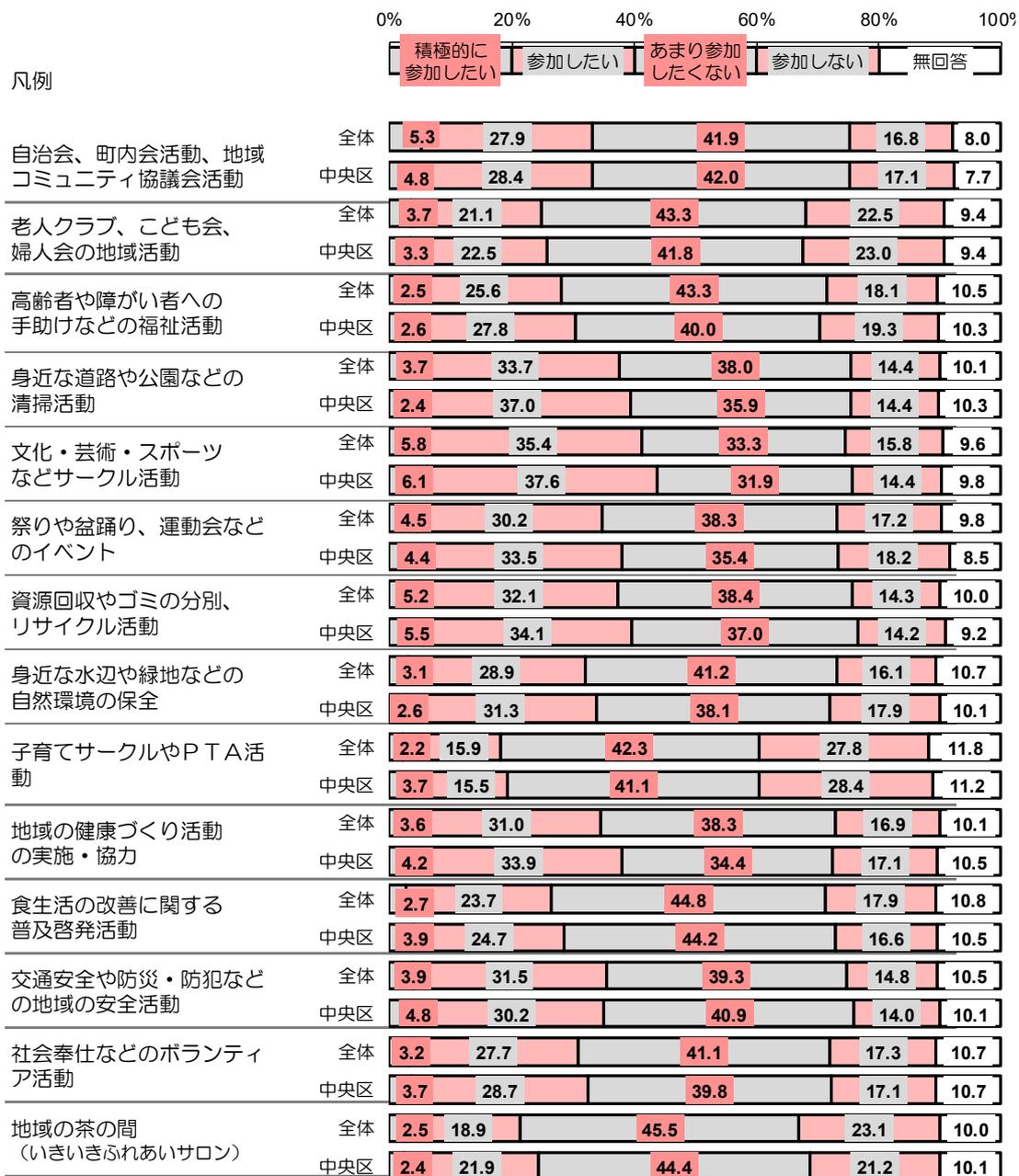


(6) 地域活動への参加意欲

問 あなたは、地域で行われている以下の活動について機会があれば参加したいですか。  
 それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。  
 (○はそれぞれ1つずつ)

【中央区結果】

「積極的に参加したい」割合が最も高いのは、「文化・芸術・スポーツなどサークル活動」です。以下「資源回収やゴミの分別、リサイクル活動」、「地域で健康づくり事業の実施・協力」が続きます。

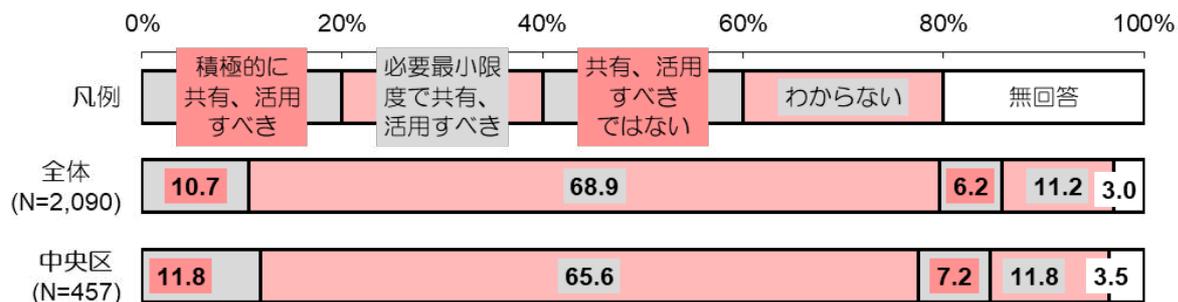


(7) 地域内における個人情報の共有や活用への是非

問 あなたは、見守り活動や防災などのために自治会・町内会などの地域で個人情報（住所、氏名、年齢等）を共有、活用することについてどのように思いますか。（○は1つだけ）

【中央区結果】

「必要最小限度で共有、活用すべき」が最も高く、6割強を占めています。

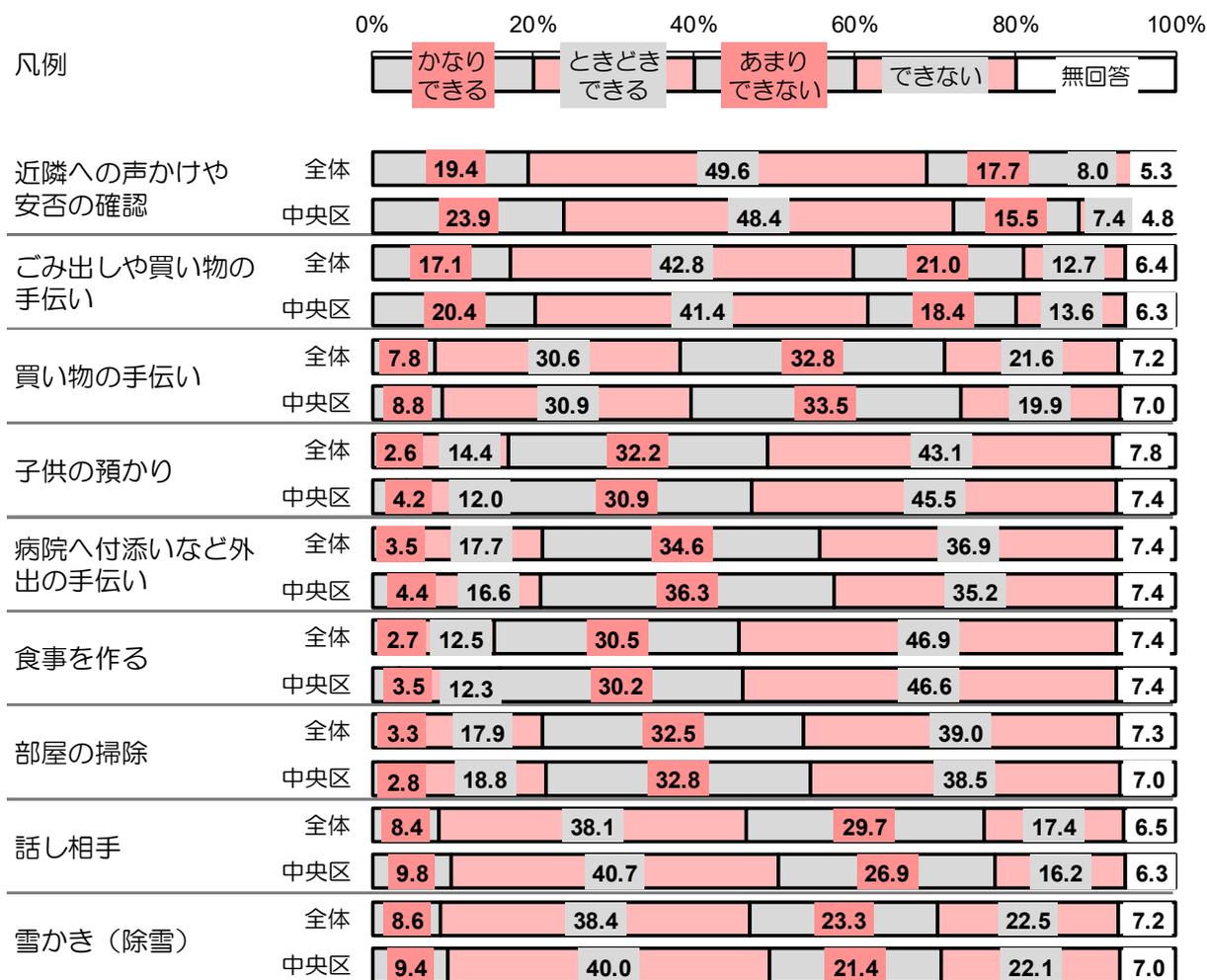


(8) 近所からの協力依頼への対応

問 あなたは、ご近所で困っている人がいた場合に、「頼まれたら」できることはありますか。  
 それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。  
 (○はそれぞれ1つだけ)

【中央区結果】

「かなりできる」の割合が高いのは、「近隣への声かけや安否の確認」、「ごみ出しや買い物の手伝い」です。「かなりできる」と「ときどきできる」の合計も、「近隣への声かけや安否の確認」、「ごみ出しや買い物の手伝い」が6割を超えます。以下「雪かき(除雪)」、「話し相手」が5割強で続きます。

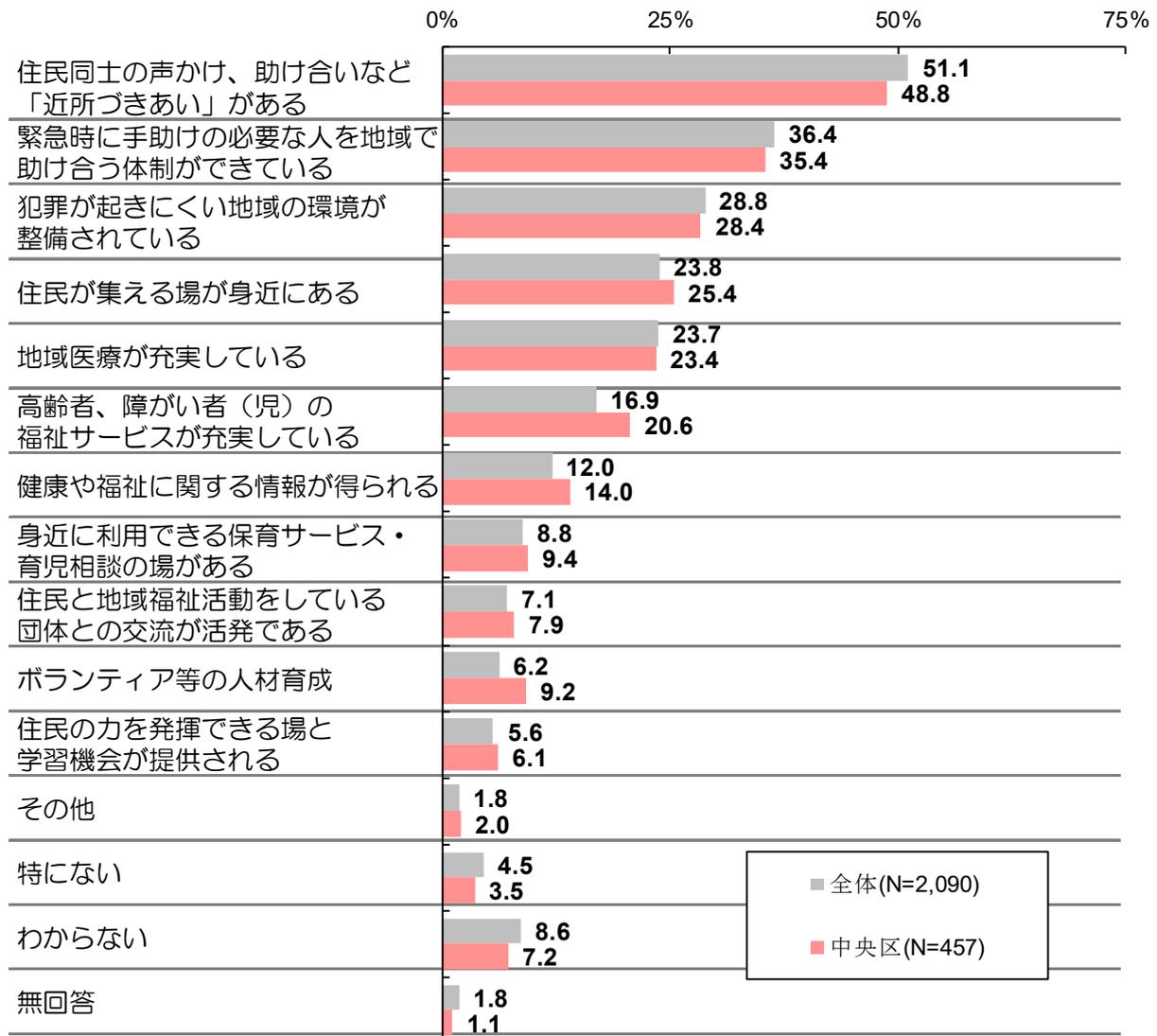


(9) より住みやすい地域とするための必要条件

問 あなたの住む地域を、より住みやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

【中央区結果】

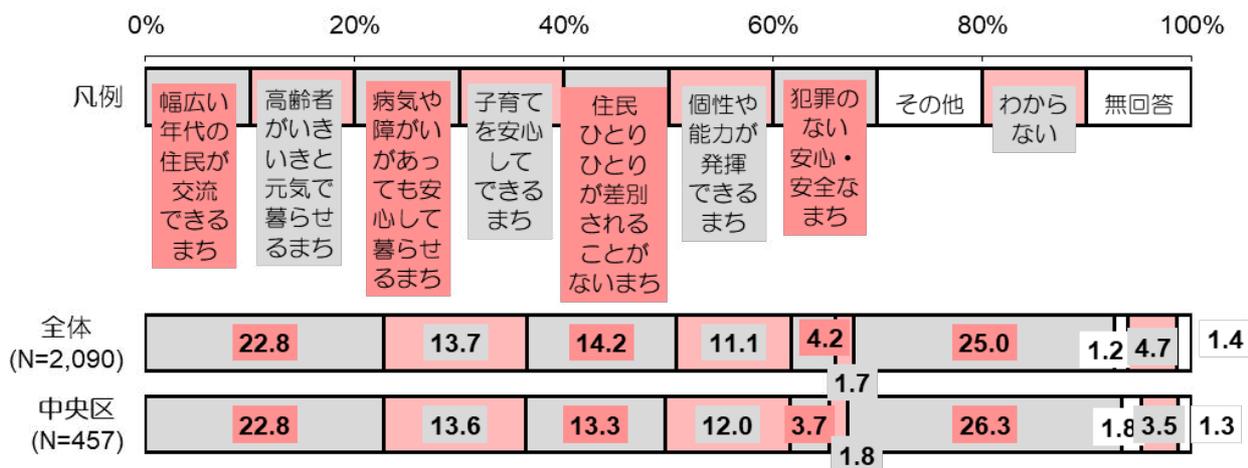
「住民同士の声かけ、助け合いなど『近所づきあい』がある」が最も多く、5割近くの人があげています。次いで、「緊急時に手助けの必要な人を地域で助け合う体制ができている」を35%の人が回答しています。



(10) どのような地域になれば住みやすいと考えるか

問 あなたは、住む地域が今後どのような地域になれば住みやすいと思いますか。  
(〇は1つでも)

3割弱の人が「犯罪のない安心・安全なまち」が住みやすいと思っている。



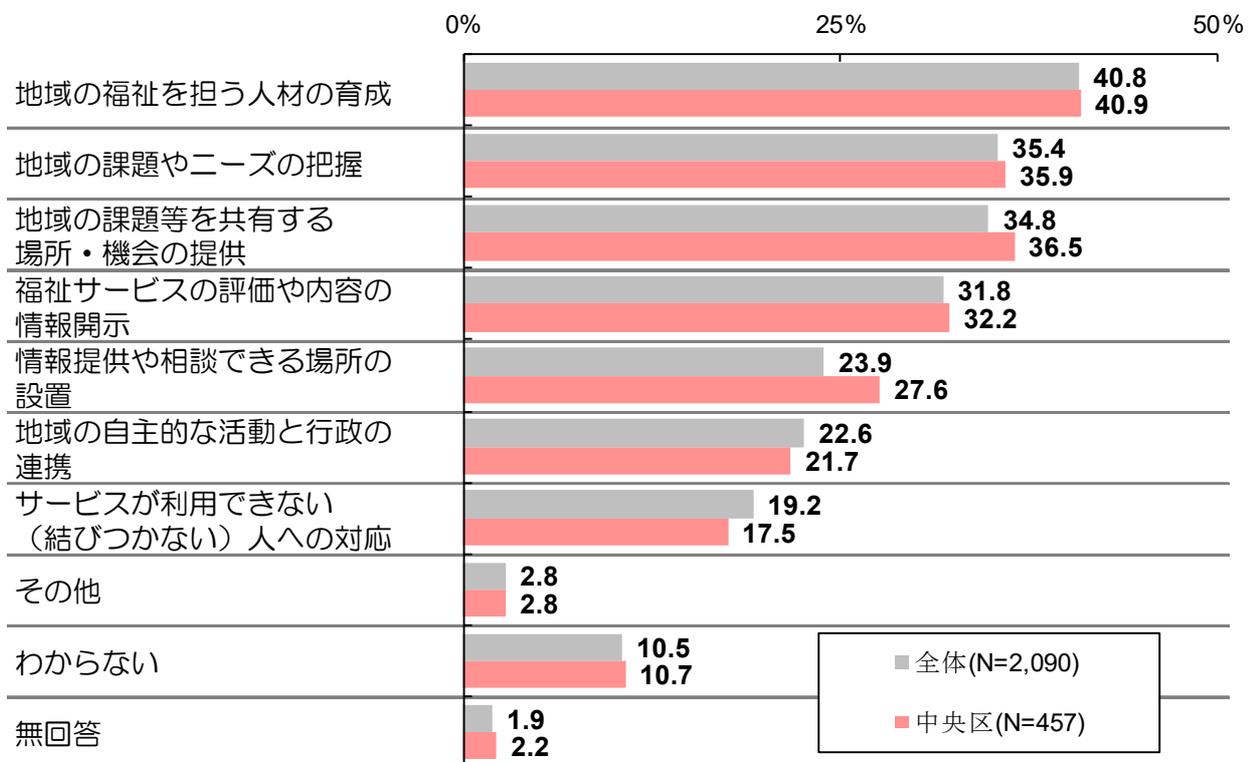
#### 4 今後の市の取り組み、社会福祉協議会

##### (1) 地域福祉推進のために新潟市が力を入れるべきこと

問 あなたは、地域の福祉を推進するために新潟市はどのようなことに力を入れるべきと思いますか。(〇はいくつでも)

##### 【中央区結果】

「地域の福祉を担う人材の育成」が最も高く、4割の人があげています。次いで、「地域の課題等を共有する場所・機会の提供」、「地域の課題やニーズの把握」となっています。

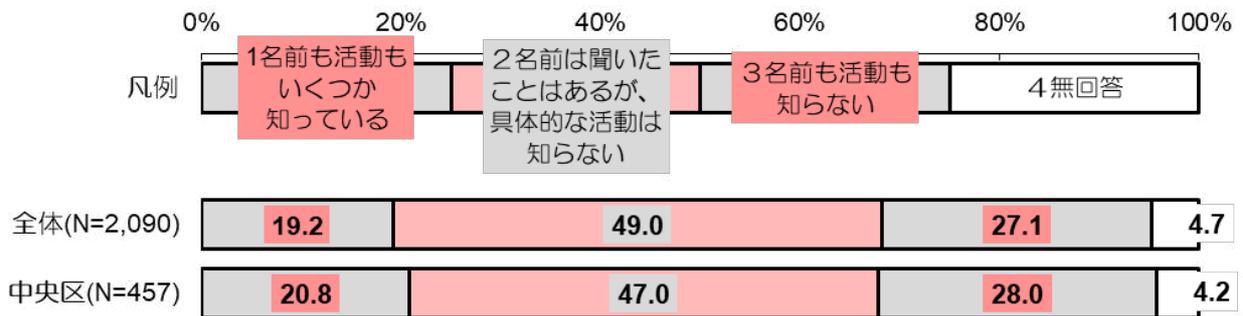


(2) 社会福祉協議会の認知状況

問 あなたは、地域の福祉推進を図るためにいろいろな活動を行なっている新潟市社会福祉協議会という組織をご存知ですか（〇は1つだけ）

【中央区結果】

「名前を聞いたことがあるが、具体的な活動は知らない」の割合が最も高く、5割弱を占めています。



### (3) 新潟市社会福祉協議会に期待すること

問 社会福祉協議会を「1または2」と答えた方に伺います。新潟市社会福祉協議会に期待することは、次のどれですか。(〇は3つまで)

#### 【中央区結果】

「福祉に関する総合的な相談窓口の充実」や「地域の見守り・ささえあい活動の推進・支援(助成金含む)」への期待が約4割を占めています。

